

## 平成 30 年度第 1 回城里町総合教育会議議事録（要旨）

- I 日 時 平成 30 年 11 月 26 日（月）午後 3 時～5 時
- II 場 所 コミュニティセンター城里 3 階大会議室（城里町石塚 1428-1）
- III 出席者
- （構成員） 上遠野町長，高岡教育長，後藤教育長職務代理者，菌部教育委員，松崎教育委員，岡田教育委員
- （事務局等） 教育委員会事務局長，教育委員会事務局長補佐，まちづくり戦略課長，まちづくり戦略課主査兼係長
- （司 会） まちづくり戦略課長
- （傍聴者） 0 人

### IV 内 容（要旨）

#### 【午後 3 時 開会】

#### 1 開会

#### 2 町長あいさつ

総合教育会議は、町執行部と教育委員会との意見交換ができる大事な会議であると考えている。

近年、学校を取り巻く環境は変化しているが、知恵と工夫で物事を進めていきたい。また、教育委員会の危機管理が試される事案が発生したが、素早い対応で、きちんと対処されたのではないかと考えている。

これからも、教育委員会のみなさんとしっかり連携を図りながら、町の教育行政をよい方向に向かわせたいと考えているので、ご協力、ご支援をお願いしたい。

#### 3 議題

##### （1）城里町学校教育の方針について

- 児童生徒の学力をさらに向上させる
- 郷土を愛する心を育てる
- 学校力，教師力（人間力），地域力を向上させる
- 人事の活性化

##### （2）「文化・スポーツ・子育て支援の城里町」について

○昨年の総合教育会議で取組を決めた事業の実績報告

###### ①「歴史民俗資料館」整備に向けた基本計画の策定

- ・平成 30 年度から 2 か年計画で「歴史民俗資料館保存活用計画」を策定。

###### ②「いせきびあ茨城」の活用

- ・町内小中学校児童生徒利用状況

平成 29 年度 児童生徒 120 名

平成 30 年度 児童生徒 41 名（9 月 20 日現在）

- ・頓（徳）化原古墳の再調査について

平成 29 年度 茨城大学による測量調査を実施

平成 30 年度 「頓（徳）化原古墳発掘調査指導委員会」を設置。

発掘調査・・・平成 30，31 年度

整理・報告書作成・・・平成 32 年度

③城里町を愛する心「愛郷心」の醸成

- ・「しろさと博士」認定

「城里学ぶっく」を平成 31 年度全戸配布予定。城里町に関する検定についても来年度実施予定。

- ・城里町民の歌「好きです城里」の普及

10月に開催した「音楽のつどい」において全員合唱を実施。

④水戸ホーリーホックとの連携強化

- ・七会町民センター「アツマーレ」グラウンドにおいて、しろさとスポーツフェス（中学校新人球技大会）サッカー決勝を開催。

- ・茨城県生涯学習センターモデル事業により、城里町高校生会と子ども会育成連合会が共同で水戸ホーリーホック応援グッズ作成事業を実施予定。

⑤子育て支援の充実

- ・義務教育児童生徒の給食費無料化を実施。

⑥小中学校へのエアコンの整備

- ・平成 30 年度、設計を実施。平成 31 年 6 月末工事完了を目指す。

⑦部活動への外部指導員の導入

- ・平成 30 年度から、部活動外部指導員への人件費補助（国 1/3 補助）が開始された。今後、事業内容等を精査し、導入を検討していく。

⑧桂中学校 2 クラスの維持

- ・現在の 3 年生は 2 クラスを維持。現在の 1 年生については、来年度 2 クラスにする予定。

○今後取り組んでゆく事業素案の検討

①「歴史民俗資料館」整備に向けた基本計画の策定

- ・復元または修繕した黒澤止幾生家を中心に整備する。

②「いせきぴあ茨城」の活用

- ・義務教育を終えるまでに城里町の児童生徒が当該施設を見学するよう、引き続き利用促進を進める。

③城里町を愛する心「愛郷心」の醸成

- ・「しろさと博士」認定、城里町民の歌「好きです城里」の普及を図る。

④水戸ホーリーホックとの連携強化

- ・小中学校体育授業や中学校部活動への派遣を要請する。

⑤部活動への外部指導員の導入

- ・平成 30 年度から、人件費の補助制度（国 1/3 補助）が開始された。例規等を整備し、少しずつ導入を開始する。

⑥桂中学校新 2 学年生の 2 学級化

- ・維持のために町からの財政負担も可とする。

○素案に対する各委員からの意見聴取

- ③城里町を愛する心「愛郷心」は、学ぶっくを読むだけでなく、実際に現地に行くことで育まれるものではないか。道路からの案内板、現地には歴史的な背景等に

ついて説明されている看板を立て、町外からの見学者にもわかりやすくしてほしい。また、町民の歌の普及については、いつでも聞くことができる環境が必要ではないか。

→ 史跡等についての主要道路からの案内板、看板については順次設置していきたい。町民の歌の普及については、手法等検討して実施していきたい。

⑤部活動指導員について、予算、人選等問題はあるかと思うが、部分的に導入してはどうか。

→ 無理のない範囲で試行的に実施していきたい。

### (3) 要望事項について

①町雇用の中学校非常勤講師の配置（高岡教育長）

T T学習指導や学級の少人数化を行うため、町雇用の中学校非常勤講師の配置（常北中学校1名、桂中学校1名）を希望

②英語検定への補助（高岡教育長）

英語への学習意欲や英語活用能力、コミュニケーション力の向上のために、実用英語検定料の補助を希望

→ 以上については継続して検討していく

③情緒障害児への補助員配置（後藤教育長職務代理者）

安定した学習環境を保つため継続的な補助員確保を希望

→ 現在、確保されている。今後も支援していく。

④ボーイスカウトへの補助（岡田教育委員）

青少年育成活動としての補助を希望

→ 活動の内容等を確認し、検討していく

## 4 閉会

【午後4時55分 閉会】